2021ふながたまち 重大ニュース

昨年度より猛威をふるっていた新型コロナウイルスもようやく落ち着き始めた2021年。延期となっていた東京オリンピックも無事開催され、日本は金メダル数27個、総メダル数58個とどちらも過去の獲得数を大幅に更新する大活躍をみせました。

また、アメリカでは１月にジョー・バイデン氏が大統領に、日本では10月には衆議院総選挙が行われ11月に岸田文雄氏が総理大臣に就任する、変革の年となりました。

町では、１月４日に町内の積雪深が150㎝に達し「舟形町豪雪対策本部」が設置され、一年がスタートしました。

一緒に舟形町の一年を振り返ってみましょう。

3/26 舟形町防災センター完成

３月26日、舟形町防災センターの竣工式が行われました。この施設は、災害に強い防災体制を再構築するために整備されたもので、災害対策本部室や非常用電源設備のほか、備蓄倉庫、非常用車両の車庫などが整備されています。町の防災の中枢を担い、迅速かつ適切な情報の収集、発信機能の強化をすることで、町民のみなさんの安全・安心につなげます。

3/26 舟形町福祉避難所「てとて」完成

３月26日、舟形町福祉避難所「てとて」の竣工式が行われました。この避難所は、乳幼児や支援が必要な高齢者など最大110名を受け入れることができ、乳幼児専用の個室のほかに炊き出し室も整備されています。

また、平常時には防災に関する会議や、子育て、高齢者の介護予防、健康増進に関する事業、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種会場として幅広く活用されています。

5/1 新型コロナウイルスワクチン接種開始

５月１日より、舟形町福祉避難所「てとて」で新型コロナウイルスのワクチン集団接種がはじまりました。83歳以上の方から順次接種が行われ、対象となる町民4,781人のうち約88％がワクチン接種を行い、８月28日に集団接種が終了しました。今後、２回目接種後おおむね８ヵ月以上経過した方から順次追加接種（３回目接種）が行われる予定です。

ふるさと納税が５億円達成

舟形町の発展に貢献したいという想いを寄付金という形でいただく「元気・舟形ふるさとづくり応援寄付金」。その寄付金額が５億円を突破しました。これは、寄付者の立場に立ったきめ細やかな情報発信や、返礼品を充実させたことなどの取組みにより増加したものです。

町民のみなさんからも舟形町ふるさと納税のＰＲについて、今後もご協力をお願いします。

'21 主な出来事

1月
- ▼町消防安全祈願祭（10日）

2月
- ▼町教育功労表彰式（18日）
- ▼第５回最上小国川写真コンテスト表彰式（9日）
- ▼令和２年度舟形町教育功労者表彰（16日）

3月
- ▼舟形中学校卒業式（16日）
- ▼舟形小学校卒業式（18日）
- ▼舟形町建設業協会との災害協定を締結（19日）
- ▼ほほえみ保育園卒園式（26日）

4月
- ▼ほほえみ保育園入園式（5日）
- ▼舟形小学校入学式（8日）
- ▼舟形中学校入学式（8日）
- ▼舟形中学校運動会（29日）

5月
- ▼舟形小学校運動会（23日）

6月
- ▼ポンプ性能検査（27日）

7月
- ▼小国川鮎釣り解禁（1日）
- ▼町職員避難所開設訓練（11日）

8月
- ▼縄文の女神の日（4日）
- ▼猿羽根山忠魂碑で平和を祈念（15日）

9月
- ▼舟形町特産「焼き鮎・鮎天丼」ドライブスルー（11・12日）
- ▼ほほえみ保育園運動会（18日）

10月
- ▼第29回町スポーツフェスティバル（10日）
- ▼第17回舟形町長杯ゴルフ大会（17日）
- ▼町消防団防災訓練（23日）
- ▼舟形小学校めがみ学習発表会（24日）
- ▼舟形中学校舟友祭（30日）
- ▼第２回縄文の女神ペーパークラフトデザインコンテスト表彰式（28日）

舟形町農業ビジョンの策定

舟形町独自の農業総合戦略として「舟形町農業ビジョン」の策定のために、次世代の農業経営を担う若手農業者や女性農業者が中心メンバーとなり、舟形町農業ビジョン策定会議（委員長　叶内栄一さん）を開催しています。今年度中の策定を目指すこの計画では、「儲かる農業の推進」、「次代につなぐ持続可能な農業」、「集落の農地を守る」を基本方針に掲げ、地域の強みを生かした農業の振興を目指します。

6/13 温泉累計来場者400万人達成

平成５年８月12日にオープンして以来、たくさんの利用者にご愛顧いただいている舟形若あゆ温泉が、６月13日に来場者数400万人を達成しました。当日は、記念企画として粗品の提供と山菜汁が振る舞われたほか、400万人目とその前後の来場者に森町長、八鍬町議会議長、菅原副町長から記念品が贈呈されました。

10/29 ５Ｇの運用開始

10月29、31日、11月２日の３日間、舟形町と東京都港区を５Ｇ（第５世代移動通信システム）でつなぎ、遠隔での交流を行いました。これは、舟形町第７次総合発展計画の重点プロジェクト「デジタルファーストプロジェクト」の一環で行われました。町の５Ｇ環境は、今年６月にサービスが開始されているＮＴＴドコモの５Ｇを利用しました。町ではこれから広がる５Ｇ環境下で、新たな行政サービスへの利活用の検討を今後も進めていきます。

7/24 レストラン「ラ・テール」オープン

７月24日、舟形若あゆ温泉関連施設の活性化とあゆっこ村センターハウスの利活用を目的として、レストラン「ラ・テール」がオープンしました。町観光物産協会が運営し、地域おこし協力隊の阿部洋司さんがシェフとして季節に応じた舟形町の食材を使用したフランス料理を提供しています。

11/10 縄文の女神高精細レプリカ完成

11月10日、町中央公民館で、国宝「縄文の女神」高精細レプリカ除幕式が行われました。このレプリカは、３次元データをもとに、山形県立博物館に収蔵された実物と比較しながら製作され、大きさや重さはもちろん、細やかな色合いや質感も再現しています。

「縄文の女神」をより身近に体感してもらうため、直接触れたり、持ち上げることもでき、特製ケースでは足の裏も見ることができるようになっています。

8/14 ２年ぶりの成人式開催

８月14日、令和２年度成人者を対象とした「成人を祝う会」と、令和３年度新成人を対象とした「成人式」が、町中央公民館で行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっていた昨年度の成人式でしたが、１年遅れで「成人を祝う会」として実施、午後には令和３年度の成人式が開催されました。出席した方々は、久しぶりに再会した恩師や旧友たちと、写真撮影や近況報告、思い出話に花を咲かせていました。

コロナ禍により延期・中止になった事業

1月
- ▼第34回新春町民なわとび大会（16日）

5月
- ▼春季消防演習（5日）
- ▼松橋わらび園オープン（下旬）

6月
- ▼第９回ヒストリックカーミーティング（13日）
- ▼小型ポンプ操法大会（27日）

7月
- ▼第２回最上小国川鮎釣り甲子園大会（下旬）

8月
- ▼麻布地区サマースクール－ｉｎ舟形（2～4日）
- ▼奉納さばね山相撲大会（24日）

9月
- ▼ふながた若鮎まつり（11・12日）
- ▼町敬老祝賀式（28日）

11月
- ▼町芸能フェスティバル（3日）
- ▼町高齢者フェスティバル（26日）

11月
- ▼町自治功労表彰式（1日）
- ▼町総合文化展（10～17日）
- ▼ふながた家族新聞コンクール表彰式（10日）

12月
- ▼ほほえみ保育園発表会（5日）
- ▼冬季ポンプ性能検査（5日）
- ▼新庄警察署との防災行政無線等を活用した防犯情報等の広報に関する協定書調印式（15日）